

追分高校です73



2学年が見学旅行へ

2学年は、11月7日から3泊4日で、広島や山口を中心とした見学旅行に出かけました。

初日は、山口県岩国の「錦帯橋」を見学。紅葉が美しい時期で、錦帯橋近くの浅瀬では鮎釣りをする人の姿も見られるなどの情景に感銘を受けました。

2日目は、路面電車に乗って「広島平和記念公園」へ。現地では、ガイドの方の案内のもと、原爆ドームなど

当時の様子を伺うことができただけでなく、みんなの想いを込めた折り鶴を献鶴することもできました。広島原爆資料館では被爆者の方の体験談を聞くこともでき、充実した平和学習になりました。

その日の午後は、グループ別自主研修。それぞれに計画していた施設の見学やお目当ての店舗での買い物を楽しんでいる様子が伺えました。

3日目は「安芸の宮島」「造幣局広島支局」。宮島では、ちよど引き潮時で、厳島神社の大鳥居のすぐそばまで行くことができました。また、美味しい牡蠣を食べたり、焼きたてのみみじ饅頭をお土産に買ったりと、思い思いに楽しい時間を過ごしました。

最終日は呉市に移り、「大和ミュージアム」「てつこのくじら館」を訪問。戦艦大和の大きな模型に圧倒され、その勇壮な様子を写真に収めていました。その後、名残惜しくも、夕刻に新千歳空港へ帰着。

予定どおりに行程を実施することができ、思い出に残る素晴らしい見学旅行になりました。北海道とは異なる文化

や風習に触れ、また平和についても学ぶことができ、生徒たちからは「思っていた以上に楽しかった。友達との思い出もたくさんできた」と充実した様子が伺えました。各所で、挨拶や自律的な行動ができているとお褒めの言葉をいただき、生徒らの自信に繋がったと思います。



広島平和の鐘での一コマ
平和について考えることができました

生徒会フォーラム in 深川に参加

11月1日(水)から3日(金)の3日間の日程で、深川市のネイパル深川で行われた「生徒会フォーラム」に、生徒会長の沢里真矢さん(2年)、副会長の川上大典君(2年)、会計の更科春花さん(1年)の3名が参加。

追高のような小規模な高校から、複数のクラスがある大規模校まで、それぞれ多彩な特徴がある高校が一堂に集結。多くの高校生と交流を深め、リーダーとしてのスキルを磨きました。

学校紹介のほか、生徒会が抱える課題や学校行事の進め方について話し合ったり、スポーツで交流を深めたりなど、内容の濃い3日間。この経験がこれからの生徒会活動に活かされることでしょう。



グループ討議では多くの意見を
交わし実りある時間に

▼12月の行事予定

- 8日 学校見学会(2年)
- 12日 職業ガイダンス(1・2年)
- 17日 クリスマスコンサート(音楽部)
- 22日 体育大会
- 25日 全校集会・大掃除
- 26日 冬季休業(1月17日)

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追校の今」をご覧ください。
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校